

本州最果ての地・青森
陸奥湾に面する
津軽半島の
物語

One story
Trip

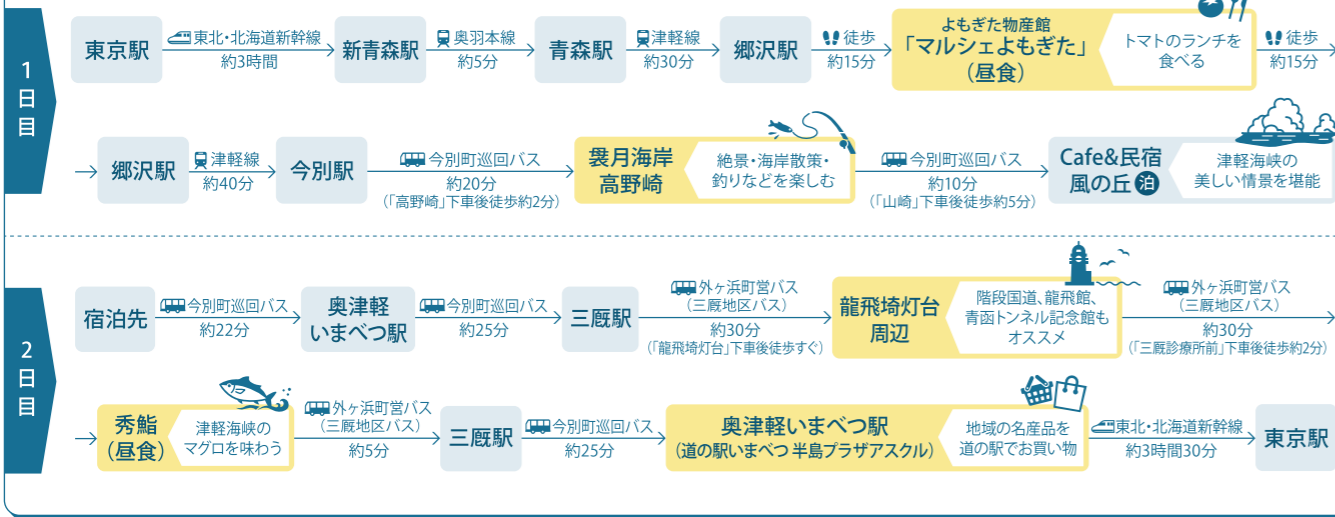


奥月海岸高野崎(今別町)

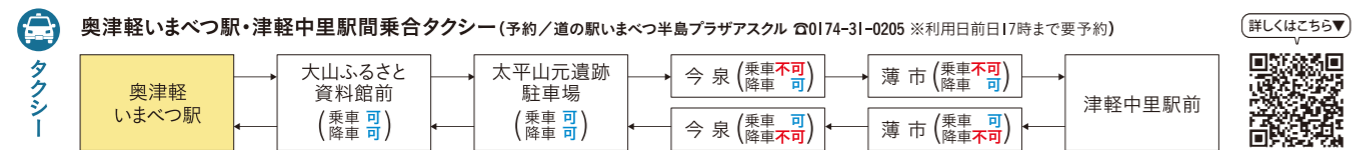
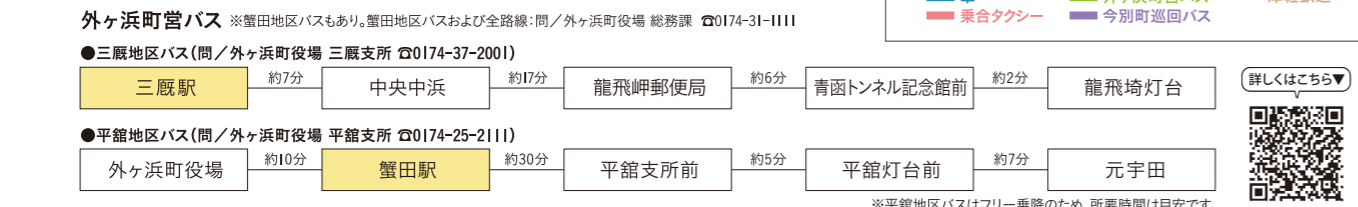
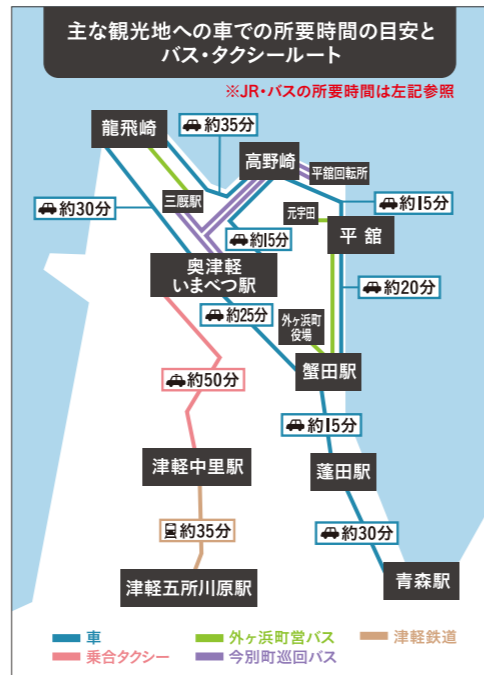
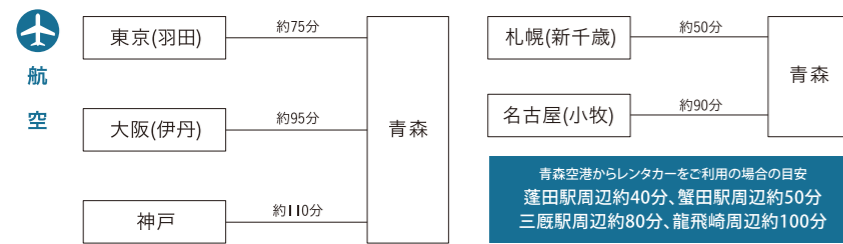
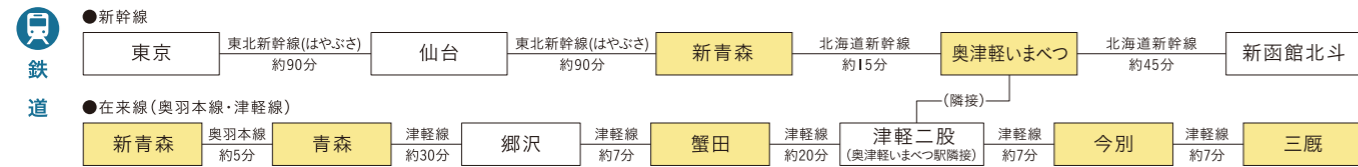
1泊2日モデルコース Model course

津軽半島絶景めぐりコース

電車やバス利用の
津軽半島おすすめコースをご紹介します



Access



※掲載した情報は2021年11月現在のものです。



陸奥湾に面する津軽半島。
この地には魅惑される物語がある。
海と森と共に暮らす人々は
山海の恵みの旨さと
大自然での楽しみ方を知っている。

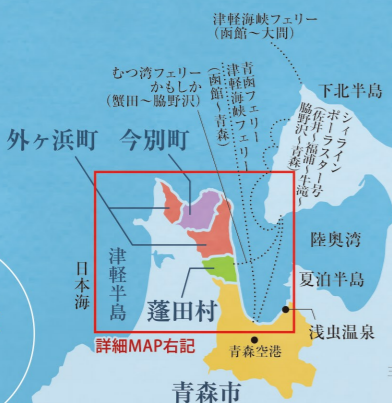
ここは、まるで海のテーマパーク。

このエリアをめぐってみると、新たに導かれる
あなただけのOne story旅。

One story Trip

湾物語

AOMORI MAP



浅虫・夏泊にも足をのぼして

青森県中央部にある浅虫・夏泊半島エリアには、海を満喫できるスポットがいっぱい。陸奥湾に突き出た夏泊半島では、北限の椿や大島からの絶景を眺めたり、温泉の名所・浅虫ではSUPやカヤックなど海のアクティビティも体験できる。名産のホタテなど海鮮グルメを味わいながら、陸奥湾が育む海のテーマパークで大自然を満喫しよう。

※国道・県道・高速道路・有料道路・駅名・路線などは一部抜粋



Trip

Trip

本州最北・浪漫ゾーン 《三厩・龍飛崎周辺》

太宰治ゆかりの地や義経伝説の残る地を散策。
本州最北の青森と北海道を結ぶ
青函トンネルにロマンを感じる。

海と森の おもてなしゾーン 《平館～蟹田周辺》

海や森に囲まれた避暑地・平館で心癒される
時間を過ごし、蟹田では豊富な海の幸を堪能。

津軽半島

津軽国定公園

東津軽郡外ヶ浜町(旧平館村)から西津軽郡
深浦町(旧岩崎村)まで約180kmの海岸部と
山岳部、湖沼群が含まれる、昭和50年3月に
指定された国定公園。面積は25,966haと広く、
龍飛崎や褒月海岸高野崎、白神山地、十三
湖などの景観美が楽しめる。

癒しの海遊びゾーン 《今別周辺》

美しいエメラルドグリーンの海岸で
磯遊びや海水浴、釣りやキャンプなどの
アクティビティを満喫!

下北半島

MUTSU BAY

夏泊半島

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

浅虫温泉

トリコロールカラーの船

せつ湾フェリー
津軽と下北の2つの半島を結ぶ
フェリー。運が良ければ4月～6月
にかけてイルカの群れを船上から
みられるかも。

山・海・里の恵みゾーン 《蓬田周辺》

新鮮な完熟トマト、陸奥湾産の魚介類、
ゆったりとした風景に心もお腹も満たされる。

海と街の融合ゾーン 《青森/ベイエリア/油川周辺》

潮風が心地良いベイエリアで
観光やショッピングへGo!
時流の変化にふれ、地元で話題のグルメに出会う。

2021年7月 世界文化遺産登録 北海道・北東北の縄文遺跡群

約1万5千年前～約2千4百年前まで、およそ1万年以上続いた縄文時代。北海道・北東北の縄文遺跡群は、採集・漁労・狩猟により営まれた定住生活と、精神文化を今に伝える貴重な物証として、2021年7月に世界文化遺産に登録された。17遺跡で構成され、青森県には特別史跡 三内丸山遺跡を含む8遺跡が所在する。

遺跡で、土器や土偶、装飾品などの出土品をじっくり見てみると、自然とともに暮らしていた縄文人の姿が目に見え、縄文にちなんだ体験やグルメも味わいながらリアルな縄文ワールドを肌で感じてほしい。



北海道・北東北の縄文遺跡群HP



特別史跡 三内丸山遺跡 [青森市]

約5千9百年前～4千2百年前の大規模な集落遺跡。竪穴式住居跡や大型掘立柱建物跡など復元された縄文のムラが見学でき、縄文時代の風景を体感できる。

- 問 / ☎017-766-8282
- 交通 / ①JR新青森駅よりバス約15分 ②JR青森駅よりバス約30分



重要文化財 大型板状土偶



縄文グッズ



土偶作り



そふと栗夢(クリーム)



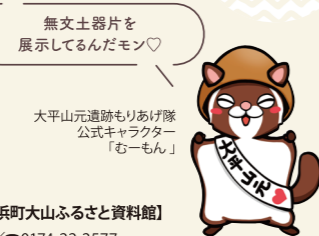
縄文体験やグルメ、お土産もおすすめ!



ぼくのモデルとなったクマ型土製品も見て!



クマ型土製品



無文土器片を展示してるんだもん♡

大平山元遺跡もりあげ隊公式キャラクター「むーもん」

史跡 小牧野遺跡 [青森市]

約4千年前につくられた日本最大級の環状列石が主体。土器や石器、石製品などが出土しており、「縄文の学び舎・小牧野館」に展示されている。

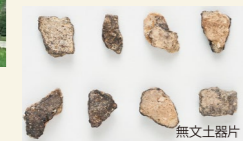


【縄文の学び舎・小牧野館】

- 問 / ☎017-757-8665
- 交通 / JR青森駅よりバス約20分 「野沢」下車後徒歩約3分、または「小館」下車後徒歩約8分

史跡 大平山元遺跡 [外ヶ浜町]

約1万5千年前の遺跡。その頃のものと思われる土器片は、現時点で北東アジア最古。旧石器時代から縄文時代への移り変わりを知ることができる。



無文土器片

- 問 / ☎0174-22-2577
- 交通 / JR大平駅より徒歩約5分

※奥津軽いまべつ駅より予約制乗合タクシーあり(裏表紙参照)



龍飛岬観光案内所「龍飛館」[外ヶ浜町]

小説「津軽」で、太宰治と友人N君が過ごしたゆかりの宿「奥谷旅館」を改修した施設。当時の宴会の様子を再現・展示している太宰治の部屋は必見。

- 問 / ☎0174-31-8025
- 交通 / JR三厩駅より約25分「龍飛岬郵便局」下車後徒歩すぐ



始覚山 本覚寺 [今別町]

青銅塔婆などあり、津軽半島の古刹といわれる浄土宗の寺。小説「津軽」では、友人N君のすずめで立ち寄ったエピソードが描写されている。

- 問 / ☎0174-35-2076
- 交通 / JR津軽浜名駅より徒歩約8分

太宰治文学碑 [外ヶ浜町]

国道339号沿い龍飛漁港の近くに建立。石碑には小説「津軽」から引用した「龍飛」についての一節が刻まれている。

- 問 / 外ヶ浜町産業観光課 ☎0174-31-1228
- 交通 / JR三厩駅より約25分「龍飛岬郵便局」下車後徒歩すぐ



龍飛岬 [外ヶ浜町] 詳しくはP5

太宰治が小説「津軽」で訪れた、津軽半島最北端にある地。天気が良ければ、下北半島や日本海、北海道の松前半島が一望できる。

- 問 / 龍飛岬観光案内所 ☎0174-31-8025
- 交通 / JR三厩駅よりバス約30分

四季の観光マップ Four seasons map

四季毎の魅力をテーマ別で紹介したパンフレットも必見!

Spring
花
QRコード

Summer
サイクリング
QRコード

Autumn
最果てモデルコース
QRコード

Winter
食
QRコード

外ヶ浜 Sotogahama

風光明媚な景色に心癒される最果ての地

龍飛崎灯台周辺 龍飛崎周辺

津軽半島最北端の地。国道ながら日本で唯一車の往來ができない「階段国道」や実際に曲が流れる「津軽海峡冬景色歌謡碑」も見どころ。

- 問/龍飛岬観光案内所 ☎0174-31-8025
- 交通/JR三厩駅よりバス約30分

龍飛崎から陸奥湾沿いに外ヶ浜町をたどってみると、三厩、平館、蟹田、それぞれ異なる風土の地がある。

良質な天然本マグロが水揚げされる「三厩」。松前街道や温泉があり、避暑地として人気の「平館」。太宰治の好物でもあり、青森の花見にはかかせないトゲクリガニや、豊富な海産物が獲れる「蟹田」。美味しい海産物グルメを味わいながら、ゆったりくつろげる最果ての地だ。



天気の良い日に
出店してるよ!

たっぴやのかあさん

龍飛崎周辺

赤い服と足袋がトレードマークの名物かあさん。龍飛崎の駐車場近くで移動販売している。天然本鮪ホルモンのアヒージョ缶やホタテの塩焼き、しじみの味噌汁などの商品がおすすめ。

- 問/たっぴや ☎090-7329-1946
- 交通/JR三厩駅よりバス約30分「龍飛崎灯台」下車後徒歩すぐ

立ち寄りスポット



蟹田駅前市場 ウェル蟹

蟹田周辺

外ヶ浜町でとれた野菜や魚などを主に販売。トゲクリガニ(4月中旬)など新鮮で旬の食材が安く手に入ると話題。食堂もあり、シャモロックラーメンが人気。

- 問/☎0174-31-1112
- 交通/JR蟹田駅より徒歩すぐ



風のまち交流プラザ トップマスト

蟹田周辺

潮風を感じながら景色を堪能できるビュースポット。地上30mには陸奥湾を一望できる展望台もあり、館内では津軽・下北の特産物も販売している。

- 問/☎0174-22-3181
- 交通/JR蟹田駅より徒歩約15分

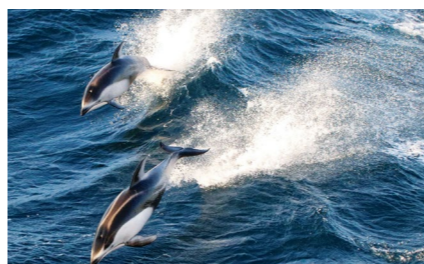


道の駅たいらだて Oh!たいば

平館周辺

焼き干しイワシなど地元の特産品が並ぶ道の駅。「本舗定食」、「ひらめの漬け丼」や「焼干し海藻ラーメン」なども提供している。

- 問/☎0174-25-2092
- 交通/JR蟹田駅よりバス約40分「平館灯台前」下車後徒歩約2分



イルカウォッチング 蟹田周辺

野生のイルカに出会えると人気のクルージング。運が良ければ4月下旬～6月にかけて、陸奥湾を遊泳する「カマイルカ」の群れが船上から見られる。

- 問/むつ湾フェリー-蟹田本社営業所 ☎0174-22-3020
- 交通/フェリー乗り場:JR蟹田駅より徒歩約20分

詳しくはこちら▶



おだいばオートビレッジ

平館周辺

「松前街道(国道280号線)」に隣接する海岸沿いの宿泊施設。ログハウス風コテージやオートキャンプ場がある。

- 問/☎0174-31-2211
- 交通/JR蟹田駅よりバス約40分「平館灯台前」下車後徒歩すぐ



野口珈琲店 蟹田周辺

2020年にオープンしたコーヒー豆販売店。ブラジルやエチオピアなどから取り寄せた、こだわりの豆を厳選・焙煎して販売。自家焙煎のおいしいコーヒーを購入できる。

- 問/☎090-7076-5432
- 交通/JR蟹田駅より徒歩約3分

「龍飛岬マツカワ」の漬け丼

龍飛崎周辺

幻の魚・マツカワガレイが味わえる漬け丼。青函トンネルからしみ出る海洋深層水で養殖した「龍飛岬マツカワ」は身が厚く、程よく脂のついた上品な味わい。

- 問/レストハウス竜飛 ☎0174-38-2270
- ※営業日要確認

- 交通/JR三厩駅よりバス約40分、「龍飛崎灯台」下車後徒歩約7分



温泉でゆったり



平館不老不死温泉 平館周辺

津軽半島最古の歴史を持つといわれる温泉。無色透明の湯は弱アルカリ性のかけ流し。

- 時間/13時～19時
- 料金/大人500円、子供250円
- 問/☎0174-25-2611
- 交通/JR蟹田駅よりバス約20分「平館支所前」下車後徒歩約3分



湯の沢温泉 ちゃぼらっと 平館周辺

源泉かけ流しの温泉。ジャグジーやサウナが完備され、ゆっくりくつろげる。無料の足湯もある。

- 時間/10時～21時
- 料金/大人350円、子供150円、幼児50円
- 問/☎0174-25-2011
- 交通/JR蟹田駅よりバス約20分「平館支所前」下車後徒歩約2分



ウニ丼 龍飛崎周辺 平館周辺

6月～8月頃に旬を迎えるウニは甘く繊細な味わい。粒が大きく新鮮なウニをたっぷりのせた丼は贅沢な一品。

- 問/秀鮓 ☎0174-37-2856 ※要予約
- レストハウス竜飛 ☎0174-38-2270 ※営業日要確認
- 道の駅たいらだて Oh!たいば ☎0174-25-2092 (P5参照)
- 交通/店舗により異なる(最寄駅)JR蟹田駅・三厩駅
- ※要事前確認

津軽海峡本まぐろ 三厩周辺 龍飛崎周辺

潮の流れが速い津軽海峡で漁獲された「津軽海峡本まぐろ」。大ぶりの切り身を存分に味わえるマグロ丼はやみつきになる美味しさ。

- 問/秀鮓 ☎0174-37-2856 ※要予約
- レストハウス竜飛 ☎0174-38-2270 ※営業日要確認
- 交通/店舗により異なる(最寄駅)JR三厩駅



新鮮いかハンバーグ定食 平館周辺

新鮮なイカを使った「いかハンバーグ」に、さらにエビとホタテを加え、海鮮の旨みがアップした逸品。気軽に食べられる「いかバーガー」も人気。

- 問/ペンションだいば ☎0174-25-2138
- 交通/JR蟹田駅よりバス約40分「平館灯台前」下車後徒歩すぐ



若生おにぎり 三厩周辺 龍飛崎周辺

漁師が沖に出るときなどに作られてきた津軽の郷土料理。薄く柔らかい1年昆布でごはんを包んでおり、頬張ると磯の香りが口いっぱいに広がる。

- 問/レストハウス竜飛 ☎0174-38-2270 ※営業日要確認
- 総合交流促進センターかぶと/義経海浜公園内 ☎0174-31-7021 ※水曜定休
- 交通/店舗により異なる(最寄駅)JR三厩駅

今別

Imabetsu

津軽海峡が育んだ歴史と文化が色濃く残る地

幾月海岸高野崎

津軽国定公園に指定されている景勝地。北に北海道、西に龍飛崎、東に下北半島が望める。
 ■問/今別町産業建設課 ☎0174-35-3005
 ■交通/JR今別駅よりバス約20分「高野崎」下車後徒歩約2分

厳しい冬のイメージが強い津軽海峡だが、夏の今別町では驚くほど美しい海岸の情景が待っている。特におすすめは、幾月海岸。天気の良い日は海面がエメラルドグリーンに輝き、海底の石が目映るほどの透明度を誇る。高野崎や鑄釜崎では絶景を眺めながら、釣りやバーベキュー、キャンプなどのアクティビティを楽しむことができる。また、海峡で生まれた今別グルメも外せない。「津軽半島今別サーモン」や「いまべつ牛」など、上質な山海の幸を味わって欲しい。

忘れてはいけないのがこの地に残る歴史と文化。郷土芸能の荒馬まつりや、本州側の入口である青函トンネルなど、津軽海峡を挟んでいるからこそ生まれた、独特で異彩を放つ北の文化が今も色濃く残っている。



い が ま ざ き 鑄釜崎

奇岩や怪岩が突き出る岬。展望台からは津軽海峡が一望でき、岩肌が続く海岸線の景色は壮観。近くに鑄釜崎キャンプ場もあり、オーシャンビューを楽しめる。
 ■問/今別町産業建設課 ☎0174-35-3005
 ■交通/JR今別駅よりバス約13分「鑄釜崎」下車後徒歩すぐ



高野崎キャンプ場

高野崎にあるキャンプ場。見晴らしが良く、日の出や日の入り時の眺めは絶景。トイレやシャワー、炊事場などの設備も充実している。
 ■問/今別町産業建設課 ☎0174-35-3005
 ■交通/JR今別駅よりバス約20分「高野崎」下車後徒歩すぐ

荒馬まつり(イメージ)



荒馬の里資料館

毎年8月に開催される今別の郷土芸能「荒馬まつり」。実際にまつりで使われている大川平地区の荒馬や、太鼓、ネプタなどの資料が展示されている。
 ■問/今別町総務企画課 ☎0174-35-3012
 ■交通/JR奥津軽いまべつ駅よりバス約3分「大川平文化会館前」下車後徒歩すぐ

青函トンネル入口広場

本州と北海道を海底で結ぶ、全長約53km・青函トンネルの本州側入口。展望所もあり、トンネルを出入りする北海道新幹線を間近で見られる。
 ■問/今別町産業建設課 ☎0174-35-3005
 ■交通/JR津軽浜名駅より徒歩約35分、またはJR奥津軽いまべつ駅より車約20分



津軽半島 今別サーモン丼

津軽海峡の荒波にもまれて育ったサーモンを使った人気メニュー。脂が良くのり、身が引き締まった絶品のサーモンを「生・炙り・漬け」の3種で食べられる。



今別グルメを堪能

海・山・里の幸に恵まれた



猪ヘルシー丼

いのしし肉

全国的にも珍しい、「いのしし肉」を使った料理。「奥津軽いのしし牧場」のクセがなく、低カロリーで高タンパクな「いのしし肉」を丼や鍋定食で賞味あれ。
 ※ぼたん鍋定食は10月～3月提供



一球入魂かぼちゃ

寒暖差のある気候で、一株一果農法で丁寧に栽培するため、ホクホクした果肉には甘みと旨味が凝縮。道の駅ではかぼちゃのソフトクリームやパイも販売している。

漁師が営む食事処で 海鮮料理を食す

岩ガキ

高野崎の岩ガキは獲れてで新鮮、身は大きくぷりっぷり。
 ※5月末～8月末頃提供 (要事前確認)



信光丸

漁師が営む海鮮料理メインの食事処。4月下旬～10月上旬に営業しており、ウニ丼や岩ガキ、刺身定食が人気。
 ※刺身は旬の魚や水揚げされた魚介類を提供
 ■月曜定休
 ※魚の状況により提供できない場合あり
 ■問/☎090-2274-9457
 ■交通/JR今別駅よりバス約20分「高野崎」下車後すぐ



若生おにぎり

若生昆布を使った名物おにぎりは、塩気が効いた素朴で懐かしい味わい。



ウニ丼

ウニがたっぷり盛られた贅沢な丼は、日替わりの小鉢や今別産もずくが入った味噌汁付。
 ※6月末～8月末頃提供 (要事前確認)



いまべつ牛

ほとんど市場に出回らず、幻の牛とも呼ばれる「いまべつ牛」。赤身とサシのバランスが良い霜降り肉は、きめ細やかで柔らかく旨みたっぷり。

もずくうどん

特産のもずくを乾燥、粉末にして麺に練り込んだうどん。程よいコシの食感と、のど越しが良くさっぱりした後味。お土産としても販売している。



立ち寄りスポット



道の駅いまべつ 半島プラザアスクル

観光や様々な情報を案内している、津軽半島北部の観光拠点。特産品などの販売コーナーや、地場産食材を使った料理を提供するレストランもある。
 ■問/☎0174-31-5200
 ■交通/JR奥津軽いまべつ駅・JR津軽二股駅隣接

詳しくはこちら▶



天気によれば北海道まで見られる!



Cafe&民宿 風の丘

多趣味なマスターが営むカフェ兼民宿。窓から海を眺めながら食事を楽しめる。ハンバーグとミックスピザが人気。
 ※ピザは要予約
 ■月曜定休 ※民宿は3月中旬～11月(要予約)
 ■問/☎0174-31-0806
 ■交通/JR今別駅よりバス約7分「山崎」下車後徒歩約5分

蓬田

Yomogita

豊かな大地と海に囲まれた穏やかな北のふるさと

玉松台と古城の沼

玉松海水浴場近くにある、松の木に囲まれた緑地公園。樹齢300年以上の老松「玉松」があることから名づけられた、松風が聞こえる憩いの場。

- 問／蓬田村教育委員会 ☎0174-31-3111
- 交通／JR郷沢駅より徒歩約15分



蓬田村はトマトの名産地。寒暖差のある気候と清らかな水が「桃太郎トマト」をはじめとする美味しいブランドトマトを育てている。

また、蓬田村はトマトだけではなく、陸奥湾産の魚介類も豊富。季節に応じて店頭には並べられる魚介類は、その旨さを想像して思わず笑みがこぼれてしまう。

松風がふわりと通る、玉松台と古城の沼、黒滝などが景勝地。時間がゆっくりと流れ、穏やかなひと時を過ごせる場所だ。



トマト

蓬田村で育ったトマトは、甘み・酸味のバランスが絶妙なおいしさ。生はもちろん、旨みをぎゅっと凝縮したドライトマトやソースなどの加工品も美味。

- 問・交通／右記よもぎた物産館「マルシェよもぎた」参照



玉松海水浴場

陸奥湾に面した遠浅で透明度の高い海水浴場。トイレとシャワールームを完備しており、夏は家族連れで賑わう。

- 問／蓬田村産業振興課 ☎0174-27-2115
- 交通／JR郷沢駅より徒歩約15分



そよ風ベリーハウス

農薬や化学肥料をわずら自然栽培した、大粒で甘いブルーベリーの摘み取り体験ができる農園。また自家養蜂のハチミツもおすすめ。 ※持ち帰り可

- 時期／7月中旬～8月中旬 ※要予約
- 問／☎080-5554-6086、または☎090-3756-9353
- 交通／JR蓬田駅より徒歩約13分



和楽寿し

気さくなオーナーが営む寿司店。ランチの海鮮ちらしをお手頃価格で提供。「特上握り」や銀だらの塩焼きなど、メニューも豊富。

- ランチは11:30-13:30
- 火曜定休 ■問／☎0174-27-3117
- 交通／JR郷沢駅より徒歩約8分

立ち寄りスポット



よもぎた物産館「マルシェよもぎた」

野菜や山菜などの農産物や加工品が並ぶ。ランチも提供しており、夏はテラスで陸奥湾を眺めながら食事できる。

- 問／☎0174-31-3040
- 交通／JR郷沢駅より徒歩約15分



村の駅ももっと

トマトなどの農産物や、近海の水産物を販売している物産館。売れ筋は陸奥湾産の魚介類で、夏はホヤやマダイ、冬はマガレイなど。

- 問／☎0174-31-3115
- 交通／JR蓬田駅より徒歩約10分

青森

Aomori

時流の変化を体感できるハイエリアとグルメを堪能

あおもり駅前ビーチ (A-Beach)

青森駅前に完成した新名所。海辺を砂浜に再生し、魚が集まる環境づくりと、子どもから大人までが集うにぎわいの場づくりを目的につくられた人工ビーチは、撮影スポットとしてもおすすめ。 ※一部の場合を除き遊泳禁止

- 問／東青地域県民局地域整備部 青森港管理所 ☎017-734-4101
- 交通／JR青森駅より徒歩すぐ



かなやマート

地元のスーパーマーケットに併設された食堂で、近海の魚を使った「刺身定食」や海鮮ちらしが食べられる。リーズナブルなメニューが豊富に用意されている。

- ※刺身・海鮮ちらしの内容は日・時期により異なる
- 問／☎017-754-3536 ■交通／JR中沢駅より徒歩約10分



Adesso

夫婦で経営しているイタリア料理店。青森の食材を活かした料理は、まさに絶品。地酒の酒粕を使った自家製ジェラートも美味。

- 日曜定休+月2回不定休 ■問／☎017-788-0417
- 交通／JR油川駅より徒歩約13分



酒肴処番屋

おいしいランチが評判の居酒屋。人気の海鮮丼や、食べ応え抜群な肉丼(夢のハイカロー丼)が話題。夜はホタテの貝焼きなど、青森名物も充実している。

- 日曜・祝日定休 ■問／☎017-787-0129
- 交通／JR油川駅より徒歩約10分



ねぶたの家 W・ラッセ

青森の夏の風物詩・ねぶた祭の魅力や、余すことなく紹介している施設。1日3回行われるお囃子演奏や、新作ねぶたがずらりと並ぶ姿で祭りを体感できる。

- 問／☎017-752-1311 ■交通／JR青森駅より徒歩すぐ



あおもり北のまほろば歴史館

青森市を中心とした郷土の歴史や民俗を紹介。「ムダマハギ」型漁船や「青森の刺しこ着」などを常設展示。展望台からは港の景色が一望できる。

- 問／☎017-763-5519 ■交通／JR青森駅よりバス約8分

立ち寄りスポット



青森県観光物産館 アスパム

青森県の観光と物産の拠点施設。県内最大級のお土産コーナーのほか、展望台、360° 3Dシアターもある。

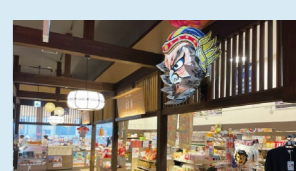
- 問／☎017-735-5311
- 交通／JR青森駅より徒歩約8分



A-FACTORY

こだわりのお土産に加え、県産りんごを使ったシードルや、青森の食材を使った料理が堪能できる複合施設。

- 問／☎017-752-1890
- 交通／JR青森駅より徒歩すぐ



あおもり北彩館 新青森駅店

自然豊かな青森で育まれた農産物や水産加工品、工芸品などのお土産が揃う。

- 問／☎017-752-6161
- 交通／JR新青森駅内

